

会社概要

(2008年3月31日現在)

商号	株式会社船井財産コンサルタンツ
本社	〒163-0818 東京都新宿区西新宿2丁目4番1号 新宿NSビル18階
設立	1991年9月17日
資本金	8億581万円
事業内容	個人財産コンサルティング、法人財産コンサルティング、 財産運用コンサルティング
従業員数	738名(グループ)
全国拠点 52ヶ所	札幌・青森・仙台・山形・郡山・水戸・つくば・栃木・群馬 埼玉・熊谷・千葉・城北・銀座・城南・川崎・横浜・小田原 新潟・金沢・富山・福井・松本・高山・静岡・名古屋・三重 滋賀・京都・大阪・兵庫・奈良・和歌山・鳥取・島根・広島 徳島・高松・高知・福岡・北九州・長崎・佐世保・熊本 宮崎・鹿児島・沖縄
連結子会社	株式会社船井エステート 日本不動産格付株式会社 100年ファンド投資事業有限責任組合 など7社
持分法適用 関連会社	日本インベスターズ証券株式会社 株式会社うかい など4社

役員

(2008年3月31日現在)

代表取締役社長	平林 良仁
代表取締役副社長	村上 秀夫
常務取締役	中塚 久雄
常務取締役	牧野 孝彦
取締役執行役員第三事業部長	秋山 哲男
取締役執行役員第四事業部長	野田 誠規
取締役執行役員第一事業部長	八木 優幸
取締役執行役員第六事業部長	松浦 健
取締役執行役員第五事業部長	佐藤 安彦
社外取締役	島田 晴雄
社外取締役	大野 潔
社外監査役(常勤)	喜多村 隆男
監査役	山村 武彦
社外監査役	山岸 洋
社外監査役	本田 俊雄

株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都港区芝三丁目33番1号 中央三井信託銀行株式会社
同事務取扱所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 中央三井信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-78-2031 (フリーダイヤル)
同取次所	中央三井信託銀行株式会社 全国各支店 日本証券代行株式会社 本店および全国各支店
公告掲載方法	当社ホームページにおける電子公告

※貸借対照表および損益計算書に係る情報は、
<http://www.funai-zc.co.jp/ir/houtei.html>
においてご提供致しております。

ホームページのご案内

当社のホームページでは株主・投資家の皆さまに対して、企業情報や財務情報をはじめとして、当社の事業活動や動向を紹介しております。

当社をよりご理解いただくためにも、是非アクセスして下さい。



IR情報は…

<http://www.funai-zc.co.jp/ir/index.html>

100年後もあなたのベストパートナー

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™

〒163-0818 東京都新宿区西新宿2-4-1 新宿NSビル18階
TEL:03-5321-7020 (代) FAX:03-5321-7271



100年後もあなたのベストパートナー

 株式会社 船井財産コンサルタンツ™

株主通信 Vol.10

第18期 第1四半期 事業報告
2008年1月1日～2008年3月31日

Consulting for Individuals
Consulting for Companies
Land and Real Estate

完全個別対応コンサルティングで、 100年後もあなたのベストパートナー



ごあいさつ

代表取締役社長
平林 良仁

初夏の候、株主の皆さまにおかれましては、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

第18期(2008年12月期)第1四半期におきましては、不動産共同所有システム「ADVANTAGE CLUB®目黒駅前」の商品化に加え、基幹事業であるコンサルティング収益において、積極的なセミナーの開催、幅広い集客を目的とした全国紙への広告掲載など新規顧客の開拓に注力するとともに、都心部における大型不動産コンサルティングの成功もあり、対前年同期比92.3%増の業績を計上いたしました。利益面においても当期予算を上回る営業総利益を確保することができ、これもひとえに皆さまからの温かいご厚情の賜物であり、改めて厚く御礼申し上げます。

1991年の創業以来、国内上場企業約4,000社の中でも唯一のビジネスモデルである「資産家向け総合財産コンサルティング会社」として、国内資産家の「資産保全」と、2代・3代先まで有効な長期的視野に立ったコンサルティングを提供する「100年財産コンサルティング」を基本に業務を遂行してまいりました。当期の営業戦略につきましては、従来のコンサルティングサービスに加え、より効率的でよりお客さまの需要にあったサービスを展開し、地域社会の活性化と皆さまの資産形成の一助となることを目指してまいります。

当社は「社会から尊敬される会社」を創り、「お客さま、株主の皆さまそして社員の幸せ」を追求する会社として、不必要な買収防衛策は行わず企業価値向上を目指す国内最大級の資産家向け総合財産コンサルティング会社であることを誇りに、高い行動規範に基づく経営を実践してまいります。

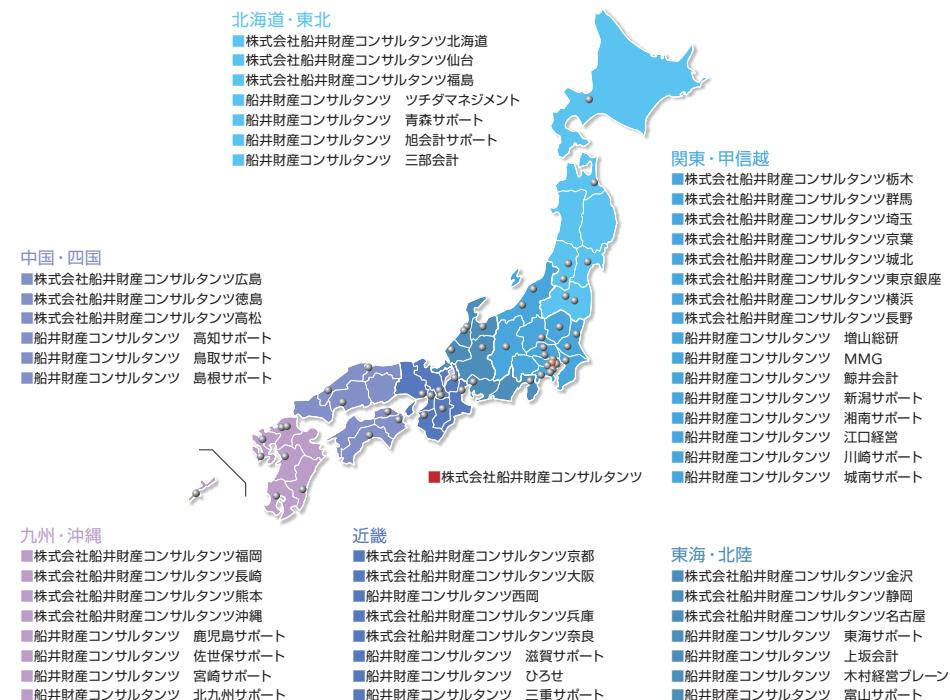
私たちを取り巻く環境は日々刻々と変化を続けております。

株主の皆さまにおかれましては、このような時代におきまして、その大切な資産運用の一部に当社株式を組み入れていただきましたことに対し、心より厚く御礼申し上げます。同時に、その責任の重大さを全社員が真摯に受け止め、邁進していく所存でございます。今後とも温かいご配慮を賜りますようお願い申し上げます。



全国ネットワーク

【2008年4月現在 52拠点】



Contents

ごあいさつ	1
第18期 第1四半期の業績	3
TOPICS	5
会社概要、役員、株主メモ	裏表紙

営業成績

当第1四半期における我が国経済は、原油価格の動向およびサブプライムローン問題を背景とする金融資本市場の変動により下振れリスクが増しており、その動向には今後も留意する必要があります。

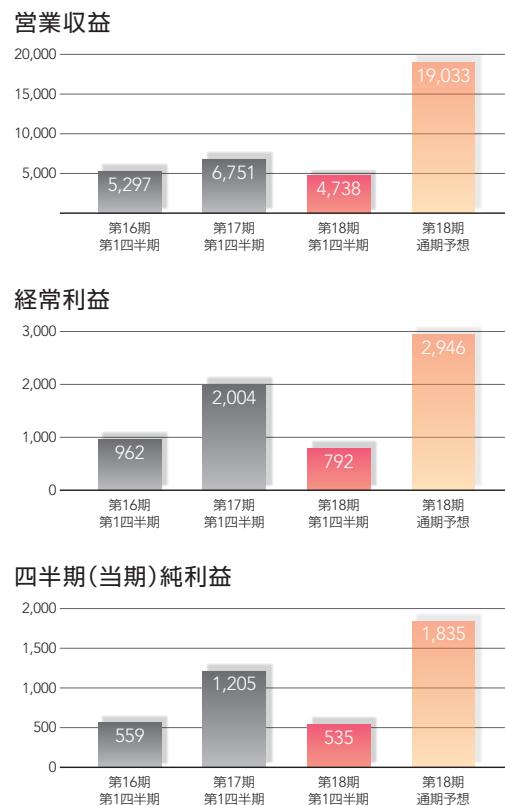
不動産マーケットにおきましては、サブプライムローン問題から端を発した信用収縮による資金の流れの停滞、また昨年施行された金融商品取引法を起因とした中小不動産ファンドの投資意欲に減退傾向が見受けられ、先行きの不透明感が増してきております。

このような環境の中、当社におきましては不動産取引収益においては、前第1四半期に大型商業ビルの商品化が寄与したこともあり、前第1四半期比では47.9%減の2,928百万円の計上に留まりました。

一方で基幹事業である財産コンサルティング収益は、積極的なセミナーの開催、幅広い集客を目的とした全国紙への広告掲載を行うなど、新規顧客の開拓に注力するとともに、都心部における大型不動産コンサルティングの成功もあり、前第1四半期比92.3%増の1,454百万円を計上し、利益面においても当期予算を上回る営業総利益を確保できました。

これらの結果、当第1四半期における営業収益は4,738百万円（前第1四半期比29.8%減）、営業利益は1,024百万円（同52.7%減）、経常利益は792百万円（同60.5%減）、四半期純利益は535百万円（同55.6%減）となりました。

■ 連結業績ハイライト (単位:百万円)



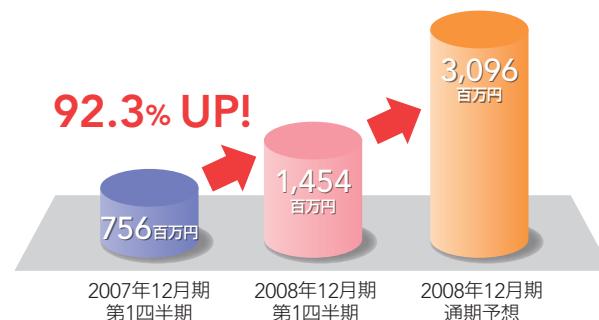
	2007年12月期(第17期) 第1四半期業績
営業収益	6,751
経常利益	2,004
純利益	1,205

2008年12月期(第18期)		
第1四半期業績	通期業績予想	進捗率(%)
4,738	19,033	24.9
792	2,946	26.9
535	1,835	29.2

Point ポイント

財産コンサルティング収益
前第1四半期比92.3%増を計上!
2008年12月期通期業績予想は、3,096百万円を見込んでおり、当期第1四半期は、すでに46.9%の進捗率となりました。

●積極的なセミナーの開催などによる新規顧客の開拓と案件の発掘に努める地道な活動に特化し、不安定な不動産市況の中においてもクライアントに対して、適切なアドバイスや指導を行うことに徹底。

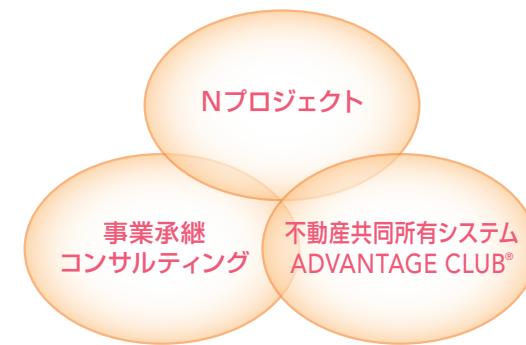


■ 収益区分別営業収益

	2007年12月期(第17期) 第1四半期		2008年12月期(第18期) 第1四半期		増加率(%)	2008年12月期(第18期) 業績予想(百万円)	進捗率(%)
	金額(百万円)	構成比(%)	金額(百万円)	構成比(%)			
財産コンサルティング収益	756	11.2	1,454	30.7	92.3	3,096	46.9
不動産取引収益	5,616	83.2	2,928	61.8	△47.9	14,429	20.2
サブリース収益	275	4.1	292	6.2	6.2	1,117	26.1
その他収益	103	1.5	63	1.3	△38.9	389	16.2
合計	6,751	100.0	4,738	100.0	△29.8	19,033	24.9

より効率的でよりお客様の需要に合致するサービスを展開中

自動車教習所、幼稚園など広大地事業者に
対する業種別コンサルティングを全国に展開。



企業文化の承継をテーマとした
独自のコンサルティング。

資産家の資産流動化物件
として高い支持。
毎回好評のうちに組成完了。

通期業績予想

当社の財産コンサルティングに対する需要は、引き続き堅調に推移するものと見られます。

通期連結業績の見通しとして、2008年12月期における当社グループの営業収益19,033百万円（前連結会計年度比6.4%増）、営業利益3,380百万円（同11.5%増）、経常利益2,946百万円（同13.9%増）、当期純利益1,835百万円（同18.9%増）、1株当たり当期純利益17,507.21円となる見込みであります。

※上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績などは、業況の変化などにより、上記予想数値と異なる場合があります。

第17回 定時株主総会を実施



2008年3月23日（日）、第17回定時株主総会を実施いたしました。多くの株主さまにご参加いただき、総会終了後は株主懇談会を開催し、大変好評をいただきました。

これからも、お客さまの財産保全・承継を図るために、常に公正・中立の姿勢でお客さまの立場に立った提案を行う必要があるとの方針に基づき、コンプライアンスを重視した経営およびこれを実践するためのコーポレート・ガバナンスの強化を実施し、社会から尊敬される会社を目指してまいります。

定時株主総会 決議事項

- 定款一部変更
- 取締役11名選任
- 監査役2名選任

新任役員のご紹介



取締役執行役員
第三事業部長

秋山 哲男

アパート、マンション、ビルなど収入が低下した問題資産を当事業部では、健全な資産に改善する資産再生業務を柱としております。これまで、当事業部では5冊の書籍を発刊しており、読者の方から「本当に土地の活用を実行しても良いのか？」というお問い合わせを多数いただいておりますが、当社の徹底した市況調査・分析の結果、約80%の方に「何もしないほうが良い」とお答えしている現状です。

当社は、お客さまの所得増加を一番の資産対策と考えておりますが、それは、安全かつ確実という条件を満たしていることが大前提です。今後ともお客さまの資産状況を改善することを通じて、より健全な資産家になっていただけるようご提案を行ってまいります。引き続き、ご期待とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

「ADVANTAGE CLUB® 目黒駅前」好評のうちに、組成完了!

当社は、財産コンサルティング事業の一環として、お客さまの資産運用ニーズへの対応を図る目的から、不動産特定共同事業法に基づく不動産共同所有システムの開発・販売をいたしております。

2008年3月に募集をいたしました「ADVANTAGE CLUB® 目黒駅前」は、おかげさまで好評のうちに任意組合組成を完了いたしました。今回180口の募集に大きく超えるお申し込みをいただき、抽選を実施し、販売をさせていただく状況となりました。

今後とも良質案件厳選の姿勢で取り組んでまいります。



管理預り資金総額 **203.3億円** (2008年4月末現在)

ADVANTAGE CLUB®

船井不動産共同所有システム

